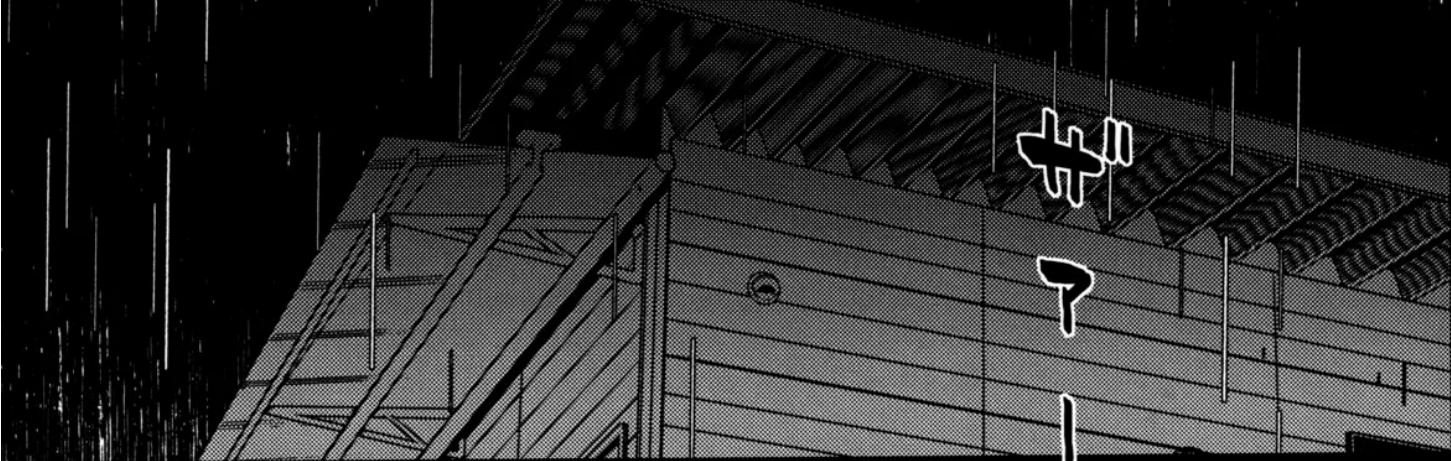


双葉のお話
25



あとがき

お久しぶりです!! 広川です
ついに第一部の最後まで来ました
覚えて見ると始めからここまで
9年以上...長い時間でしたね
まあ...次は皆さんがご存の通り
双葉の話まとめ5巻の出番です
追加ページと一緒に戻るまとめ5巻を
お楽しみにして下さい



本気で聞いているなら

妊娠するまで
毎日私を抱いたほうが
いいんじゃない？

そのつもりで
もっと頑張るなさい

後悔は
残らないように！

はあ…
どうして、あんなこと
言っちゃったんだろう…

調子に
乗りすぎたのかな…

でも、これでいいんだ…

友達と遊んだりほかにも
楽しいことがあったら…
私なんか、すぐに
忘れちゃうから…

これでいいんだ…
双葉のためでも…
お互いのためでも…



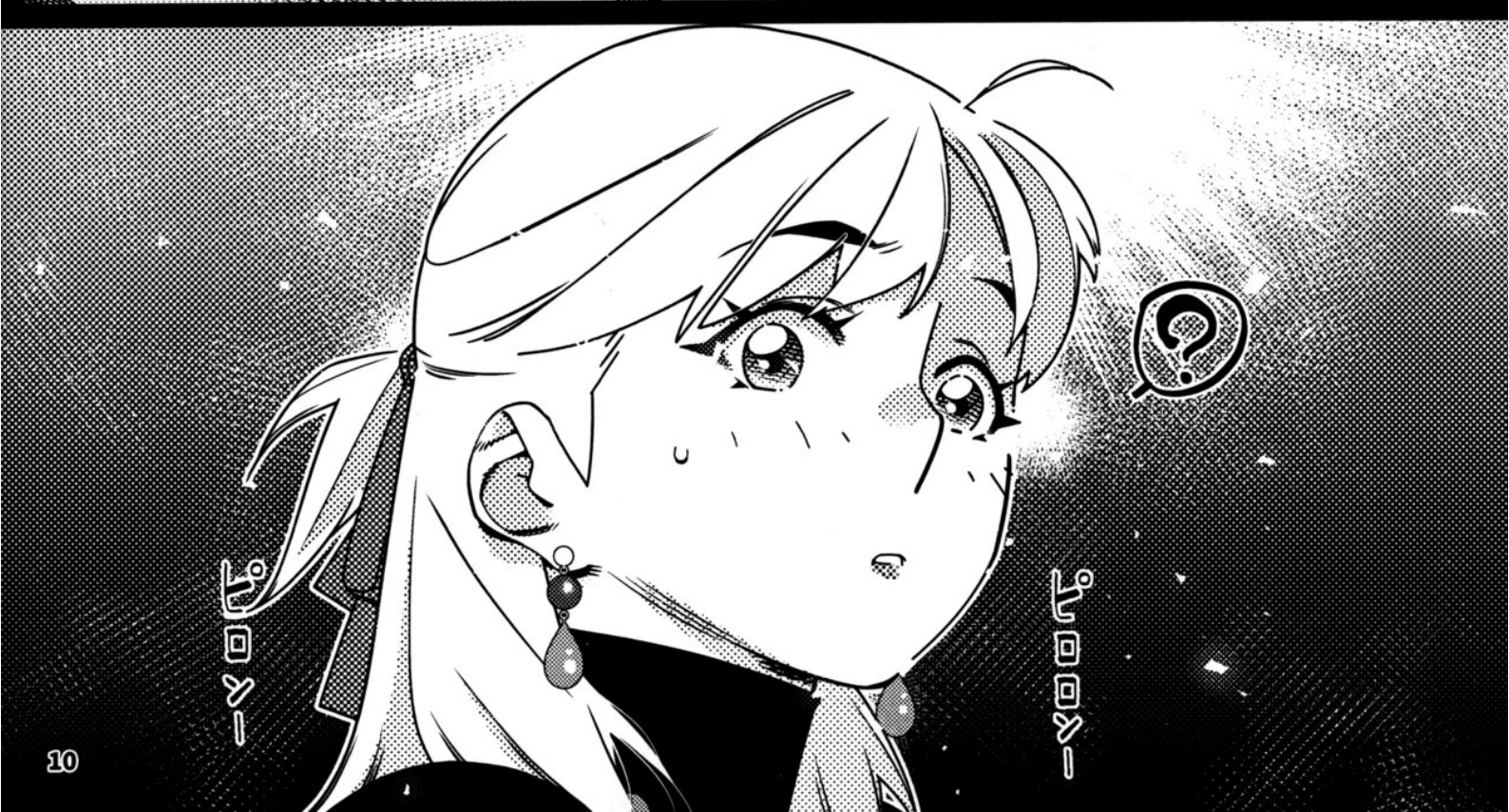
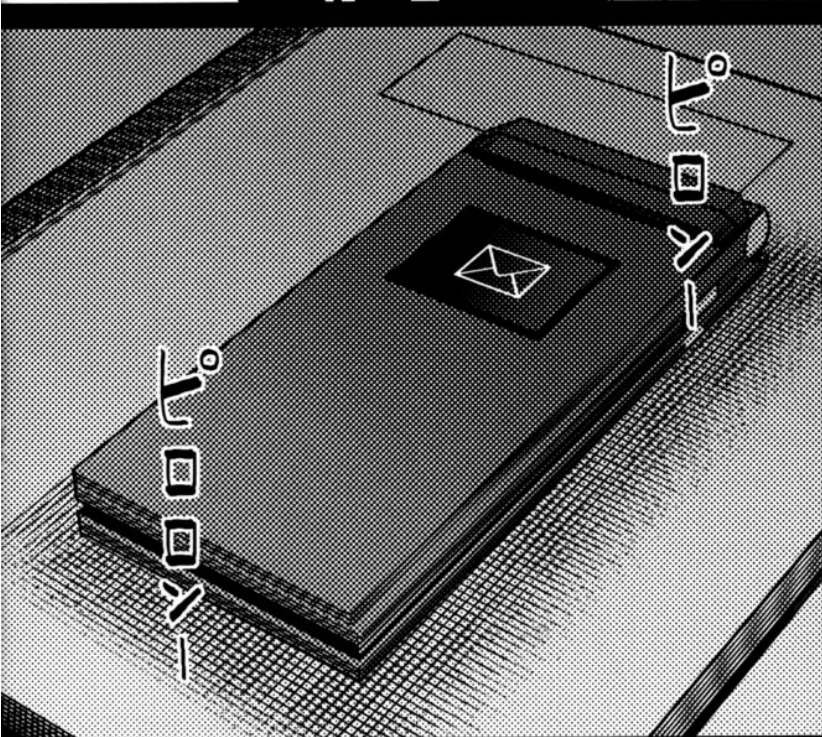
お姉ちゃんは私のものだ！
誰にも渡さないからな！

中に出すよ、お姉ちゃん！
私の子供を産んで！

お姉ちゃんが孕むまで
私のすべてを託す…

ああ…どうしよう
思い出したら…

お腹の奥が熱くなる…



この子…なぜ電話を
受けないのかと思ったのに

……ん？
三羽からのメール？
ってことは
まだ寝てないってことか…

夜中まで起きてて
何してるのよ…

どれどれ…

…?!?!

OK!





は、放しなさいっ！

暴れないでくれ
お姉ちゃん…

もうしたんじやないの？
終わったでしょ？
何してるのよ！

このくらいじゃ…
孕ませるには
足りないんだ…

あんた…
本当に狂ってる！

どこに連れて
行くつもりなの！？
放しなさいよ！

誰かくるかもしれないし
ここなら安心だ

放してっばー！！

もう黙って
大人しくしてろ！

マジで…
乱暴にする気なんて
ないから…頼むよ…

お姉ちゃんがその気なら…
私も力づくでやるしかねえな

はあっ!?

こんな状況で?
あんたなら…従うの?

こんなにも私を苦しめて…!
あんなに「大好き」って
言ったくせに…!!

今ならまだ間に合うわ!
今までのことは水に流すから…
だから放して!







お姉ちゃんの舌
柔らかい…
毎日やってほしい…



うるせえな、お姉ちゃん
言う通りに
してりゃいいんだ

今どういふ状況になってるか
わかってないのか？



噛みつこうとしたって
ムダだよ

三羽も失敗してるしな



奥まで入れてみようか
我慢しろ

お姉ちゃんが初めて口で
してくれた時が思い出すな

あの時には…
もう戻れねえか…

寝起きでいきなりフェラーカよ
マジでびっくりしたって

よし…
もういいんだ



立てよ
すぐ終わるから

ごめん…息…
苦しかったよな

いやだ
やめ…て…

大丈夫
すぐに暖くなるから

お願い
苦しいのやめて…

お願い…

寒くて
力が入らない…



いい子…だと？
妹に、妹の友達…
それにお姉ちゃんまで
犯している私が？

お姉ちゃんを孕ませたら
親だって諦めるだろ！

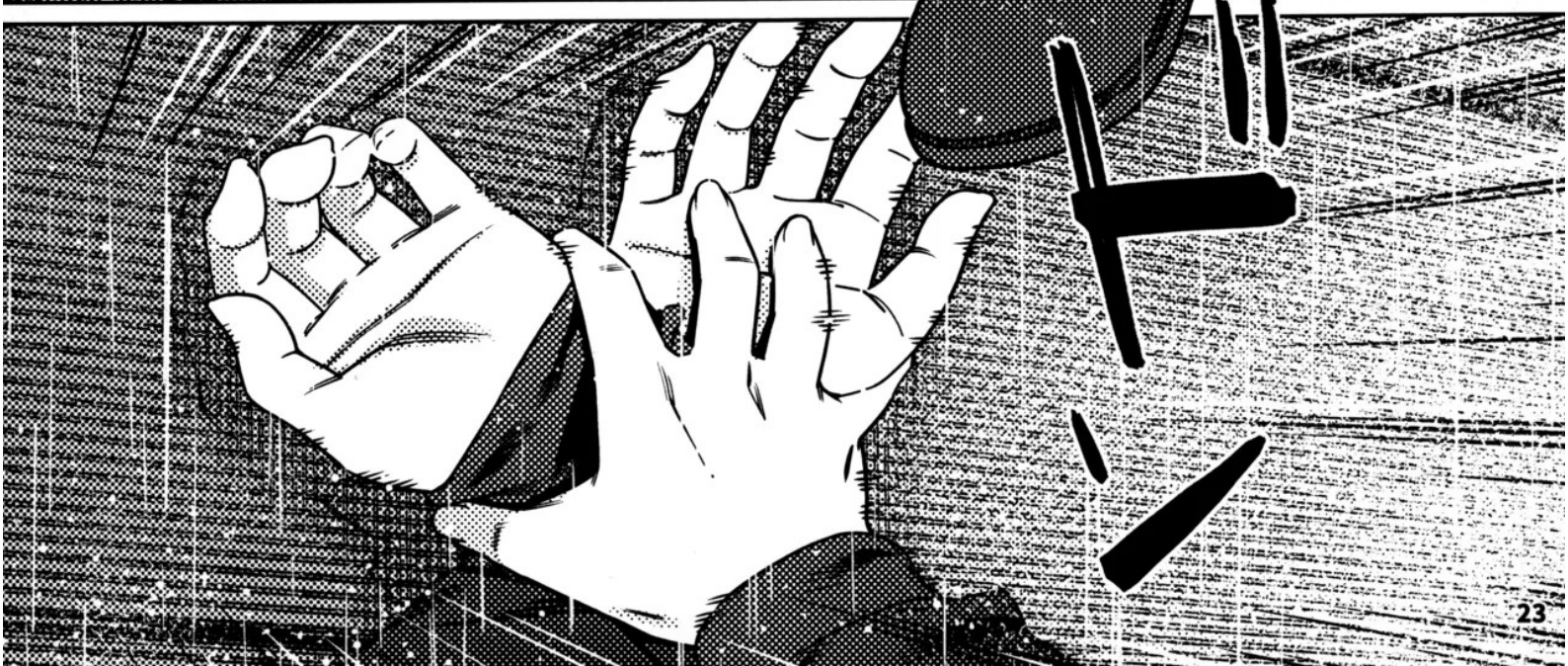
もう手遅れだよ…！
親にまで知られちゃった今
私に何が出来るってんだよ！

いやよ！
誰がそんなこと
してあげるもんですか

絶対にありえない！
絶対よ…！

いい加減にして！
この最低…っ！

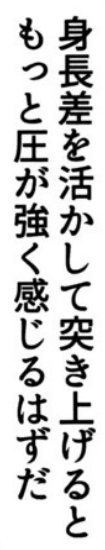
暴れんなってば
お姉ちゃん！





よし：お姉ちゃんから
抵抗するから
仕方ない：

このまま
入れるよ



耐えてみろよ

絶対に抜いて
やらないから……



ま..
待って..

んあ..
んおうっ...!

はあっ...!





ひう…
双葉ちゃん…
ほんとうに苦しいの…

もう…
終わりにして…

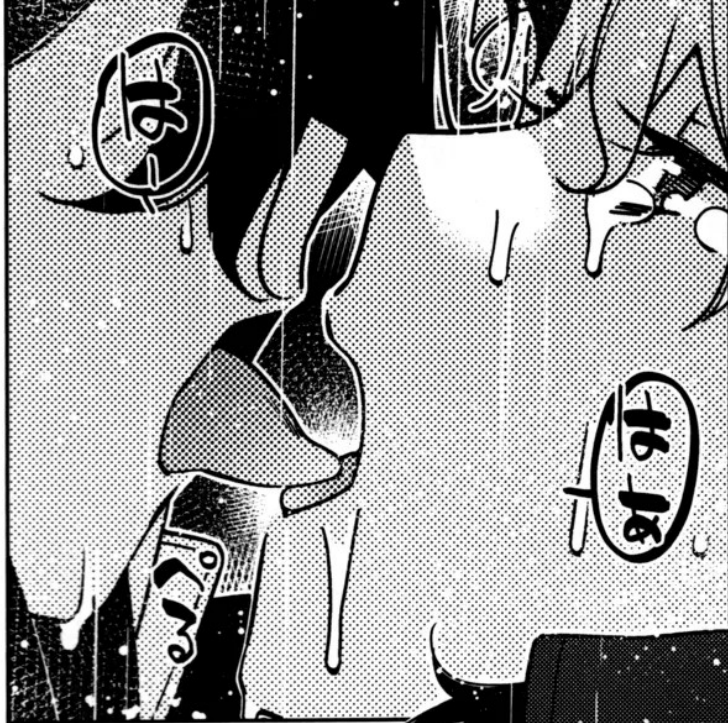
ううっ…
早く…

苦しくて
倒れそう…

すまん
中に出し切るまで
終わらない



じゃあ、お姉ちゃんも
手伝えよ









どうして
こんなことになったのか
自分でもわかんない
ただ私は…

スリ
スリ



お姉ちゃん
ごめん…

私は…うとうすれば
いいんだ…



本当は…
こんなつもりじゃ
なかったんだ

今さら…
後悔してるの？



今だけは…
私の気持ちを
考えてほしいの

気持ちよくして…
お願い…



大丈夫よ…
謝らないで

双葉ちゃんの気持ち…
分かってる…でも…



そうよ今日は
双葉ちゃんが望んでいた
「あの日」なんだよ

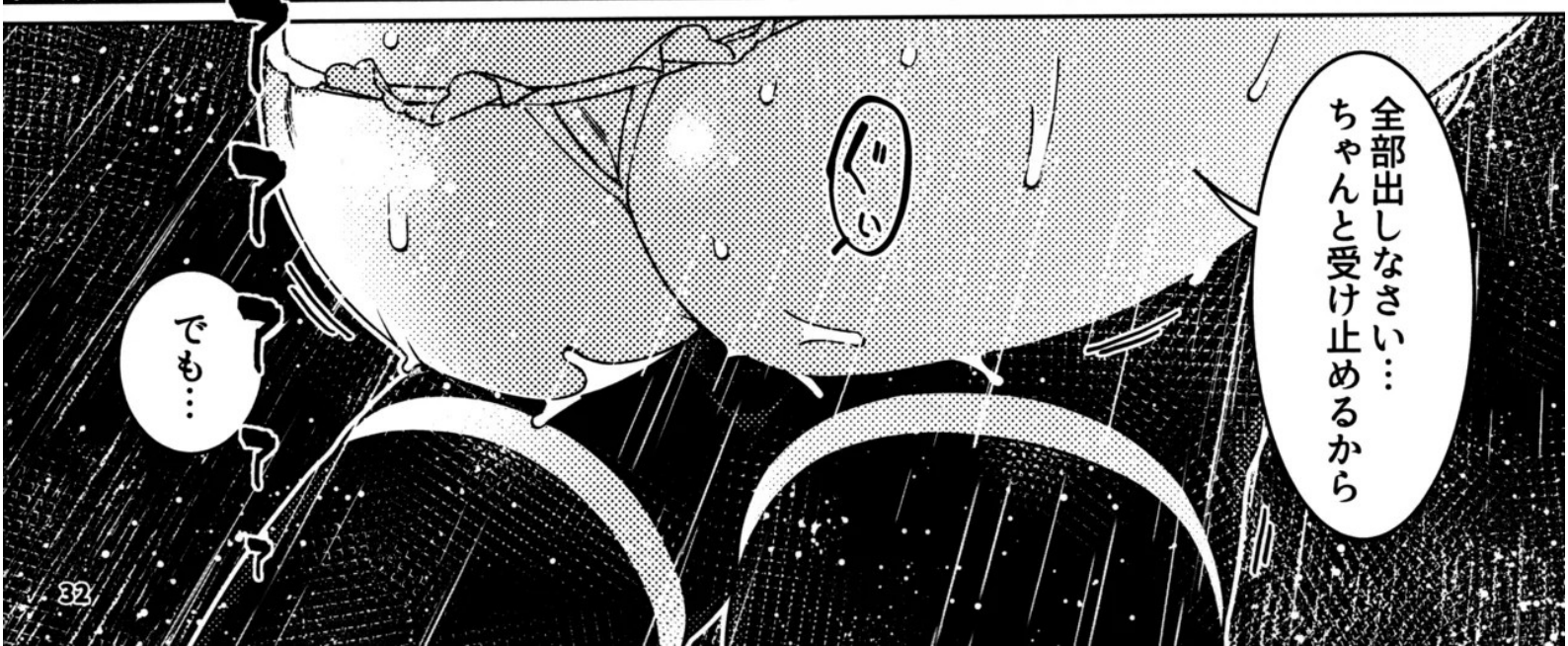
私を
孕ませたかったんだね

双葉ちゃんの子供…
産んであげる



私のすべてを
あなたにあげる

あなたの熱い種を…



全部出しなさい…
ちゃんと受け止めるから

でも…



一生双葉ちゃんのこと…
許さないから…

ア
ア
ア
ア
ア



ああっ双葉ちゃんのチンコが
おっきくなった…
もう出そうね？感じる！

さあ…出しなさい！
すべて…私の中に…！



お姉ちゃん…

ごめんなさい…
ごめん…なさい…
ひくっ



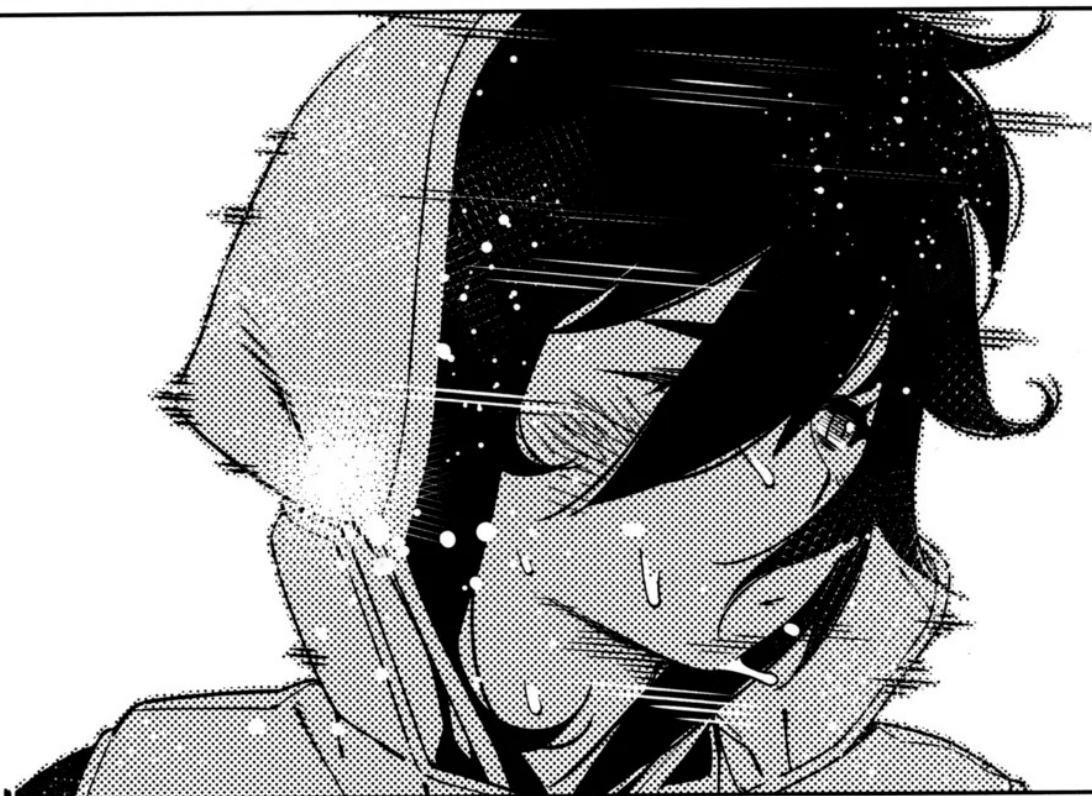
泣かないで…

いい子だから…ね
泣かないで…

はあ



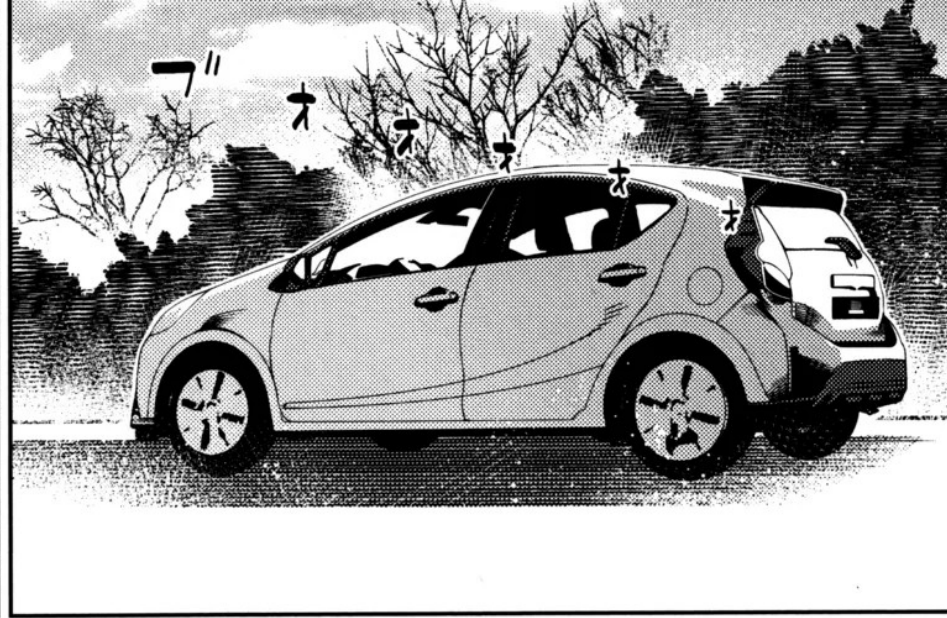














きつぷ一つお願いします
私は見送りだけです

乗車券と入場券ですね
1050円です

お姉ちゃん
何か言つてよ！
頼むから……！

お……お姉ちゃん……
ちよつと待って……

いきたい
どこ行くの？

カタカタ

カタカタ

まもなく、1番線に
〇〇線 各駅停車

今までのこと…
全部親に話した

よく聞きなさい

父さんがどんな人か
分かったるよね？

この件は…
もう私ひとりでは
どうにかできる
問題じゃないの

〇〇行きがまいります

危ないですから、
黄色い点字ブロックまで
お下がりください

だから…逃げて
遠くへ行きなさい

大学のことは
私が何とか
するから

このまま
どこか遠くへ
行きなさい



ご両親が私たちを
探しているの

手を出して



ちょ…
ちよっと待て

話を最後まで
聞きなさい



これでしばらくは
生活できるはずよ

なんで…?
お姉ちゃんが頑張って
貯めたお金でしょ?



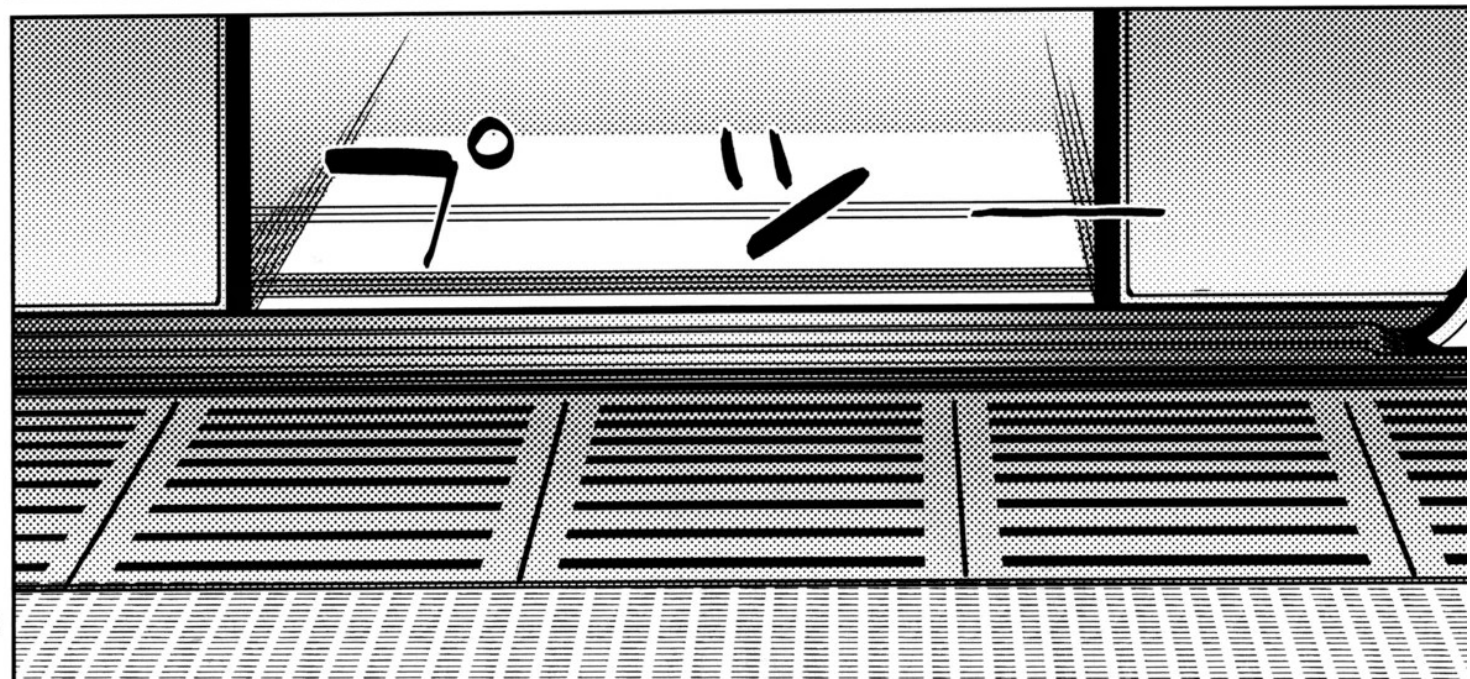
え?お姉ちゃん
これは…?

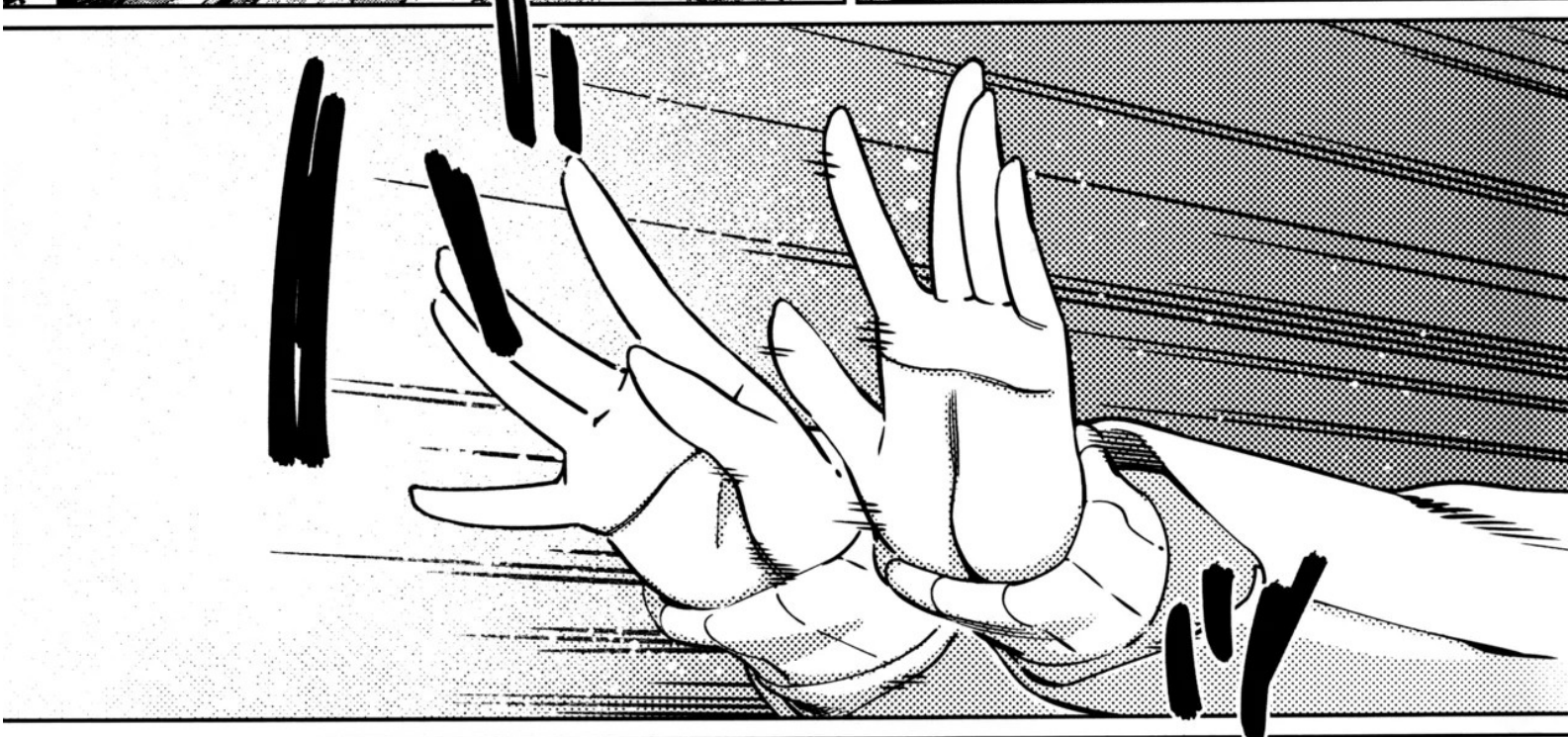
私の通帳と印鑑よ

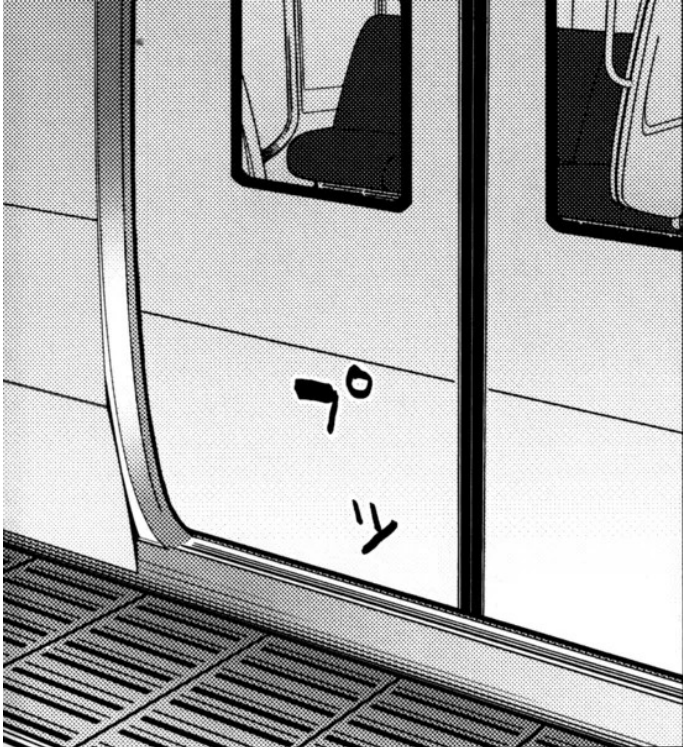


双葉ちゃんが
ここにいる限り
この先何が起るか
わからなくて…怖いの

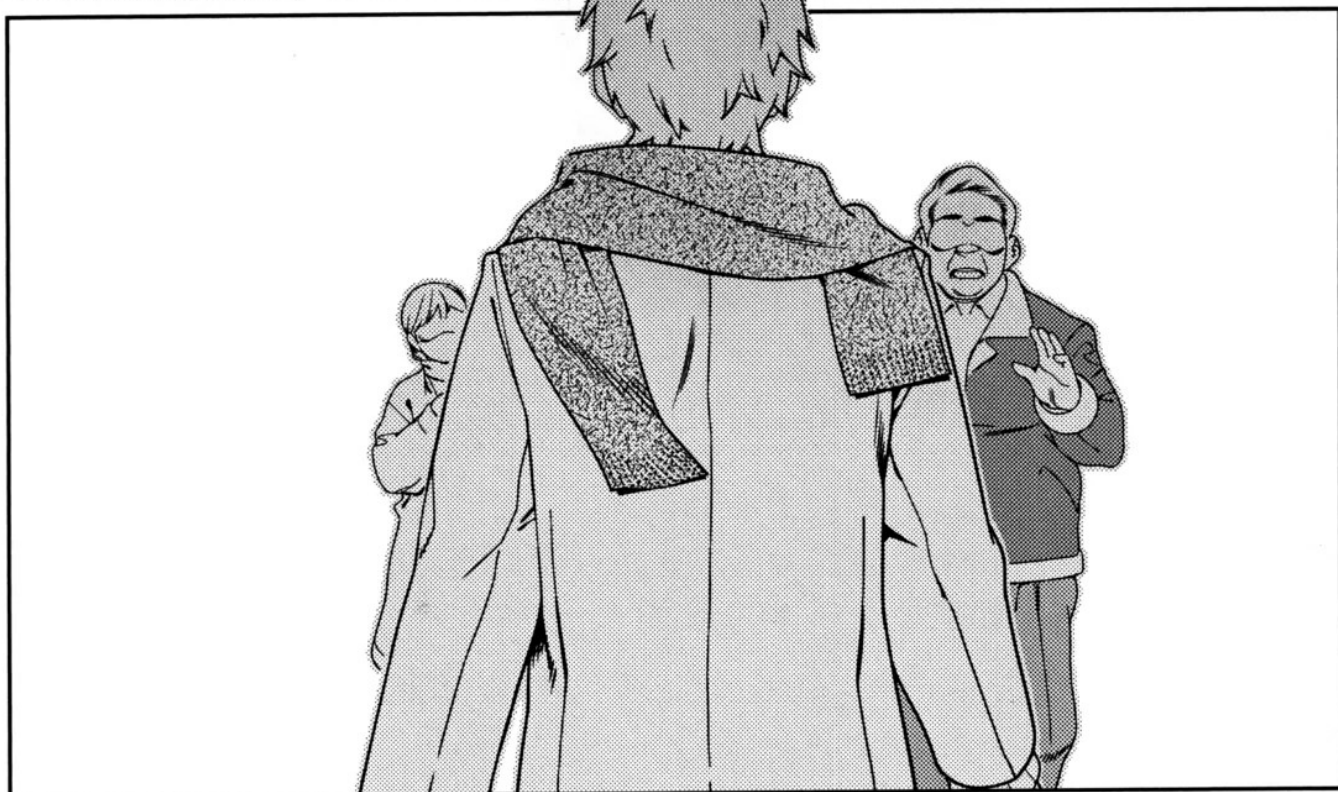
私には
どうしても無理なの













つつく